社会	会資本総合整備計画 事後評価書				令和03年12月08日				
計画の名	画の名称 日野市における今後の公共下水道事業の計画的な整備(第2期)(重点計画)								
計画の期	期間 平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間) 重点配分対象の該当 ○								
交付対	象 日野市								
計画の目	 の目標 今後の日野市の公共下水道整備計画を確立して、計画的に公共下水道の未普及解消を実施し、社会資本の一要素である下水道施設(汚水)の拡充を図り、安心安全なまちづくりを構築する。								
全体事	全体事業費(百万円) 合計(A + B + C + D) 254 A 254 B 0 C 0 D 0 効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D) 0 %								
	計画の成果目標(定量的指標)								
		定量的指標の現況値及び目標値							
番号	 定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値						
	た里山Jit1示りた物次 U 弁にJi	(H28当初)		(H32末)					
1	(H28当初)								
ŀ									
	(整備済区域の面積(ha))/(普及促進を実施すべき区域の面積(ha))								

шЭ	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値中間目標値最					
		(H28当初)	(H30末)	(H32末)			
1	汚水処理整備率を93.39%(H28)から94.01%(H32末)に増加。						
	汚水処理整備率(%)	93%	94%	94%			
	(整備済区域の面積(ha))/(普及促進を実施すべき区域の面積(ha))						

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	_
計画の成果目標1における当初現況値は93.39%、中間目標値は93.77%、最終目標値は94.01%。												

A 基幹事業		事業	地域	交付	直接				要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	宝施	期間	(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別		対象	間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名							策定状況
<u> </u>	-			1		 される効果			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(1-21)					1	(/		
		備考																
下水道事業		下水道	一般	日野市	直接	日野市	管渠(新設	浅川処理区(汚水管1)(汚水管 200~350 L=755m	日野市					254		-
	A07-001						汚水)		未普及)									
				1		1								I				
											小計					254		
				l			ı		1	1								
											合計					254		
											1							
			1		1		1											
			T		T						1							<u> </u>
			T	Ι	T	T	Т		T	1	T							
			1	Γ	T			Ι	T	T	T	1						

1 案件番号: 0000351140

	事後評価							
事後評価の実施体制、実施時期								
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期							
日野市社会資本総合整備計画事後評価 を委員長に委員会を設置し、事後評価	委員会設置基準に基づき、日野市環境共生部長令和3年10月8日 を実施した。							
	公表の方法							
	市ホームページにて公表							
事業効果の発現状況	77 LONG 10 0 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							
	汚水管749mの整備により、下水道による汚水処理整備率が93.39%(H28)から94.43%(R2)に増加して、汚水公共用水域の水質向上に寄与した。							
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況								
又自対象事業の効果の光塊状況								
	_							
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)								
特記事項(今後の方針等)								
次期社会資本総合整備計画にて、引き続き未普及解消を図るため、主に土地区画整理事業地内の汚水管整備を実施していく。								

案件番号: 0000351140

目:	標値の達									
—	指標(略称) 日標値と宝績値に美が出た要因									
		大点吧	目標値と実績値に差が出た要因							
	汚水処理	皇整備率(%)								
1	是 级	94%	当事業以外で土地区画整理事業に伴う汚水管整備により、目標値を上回る結果となった。							
·	最 終 実績値	94%								

1